



車両用ソナーシステム

型名

超音波センサー 209/109

シリーズ用トレーラーケーブル

取扱設置説明書

このたびはインジケータソナーシステムをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱設置説明書を必ずお読み
ください。本書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

本製品は「超音波センサー 209/109 インジケータソナーシステム」に適用します。

安全のために必ずお守りください

必ずお守りください

製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みいただきたい注意事項などを説明しています。

図記号について

本取扱設置説明書の表示では、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、さまざまな図記号で表示をしています。その表示と意味は次の通りです。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負う恐れがあります。
 注意	記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生する恐れがあります。

図記号の例

図記号には、それぞれ意味があります。ご理解いただき、正しく安全にお使いください。

	禁止（やってはいけないこと）する内容です。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	必ず行っていただきたい内容です。

安全上のご注意

安全のため、ご使用前に本取扱設置説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書をお読みにになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

- 万一異常が発生したら、
車両のメインスイッチを切る



映像が出ない、煙、変な音、においがする
など、異常状態のまま使わないでください。
火災の原因となります。

このようなときはすぐに車両の運行を中止
し、車両のメインスイッチをOFFにしてくだ
さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に
修理のご依頼をお願いします。

- ケーブルを傷つけない、
加工しない



ケーブルに重いものをのせたり、熱器具に
近づけると、ケーブルが破損します。ケーブ
ルに傷がついたまま使用すると火災・感電
の原因となります。また、電源ケーブルを加
工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりす
ると火災・感電の原因となります。ケーブ
ルが傷んだらすぐに販売店にご連絡を。
特殊なケーブルですので、切断やねじり、無
理に曲げることは絶対にしないでください。
(最小曲げ半径：R25、最小曲げ角度：90°)

- ケースは外さない、
改造しない。



本機の内部に触ったり、改造すると火災・感
電の原因となります。内部の点検・調整・修
理は販売店にご依頼をお願いします。

取付上のご注意

⚠ 警告

- 電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしない
リード線の電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。



⚠ 注意

- 車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締付ける
ネジが緩み、事故や故障などの原因となることがあります。



- 車体に穴を開けて機器の取り付けあるいはケーブルの配線を行ったときは、開けた穴のすき間やケーブルとのすき間をシリコン接着剤などで密封する
排気ガスや水などがすき間から室内に侵入して、事故などの原因となることがあります。



- 車体に穴を開けてケーブルを配線するときは、絶縁性グロメットを使用する
ケーブルが開口部との接触により、擦り切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。



- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にケーブルを挟み込まない
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。



- ケーブルの配線は、ノイズを受けやすいアンテナ等、およびノイズ発生の原因となるバックブザーや蛍光灯等の配線に近づけない



- 運転席へケーブルを引き込むときは、車体のハーネス引き込み口等を利用する



- 金属のエッジ部や高温部、回転部の近くに配線するときは、ケーブルの保護を行う
コルゲートチューブやグロメット、ビニールテープ等（市販品）で保護します。ケーブル表面に傷がついたまま使用すると、内部に浸水し故障などの原因となることがあります。



- ケーブルの結線終了後は、ケーブルをクランプや絶縁テープなどで固定する
ケーブルが車体部分との接触により、擦り切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。



- 正規の接続をする
誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。



構成

- ケーブルA(5m)
(ディスプレイ側) 1 本



- ケーブルB (5m) 1 本



- ケーブルC(10m)
(ユニット側) 1 本



- ブラケット 2 個



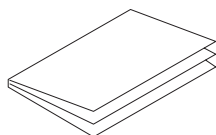
- M5×30ボルト 6本



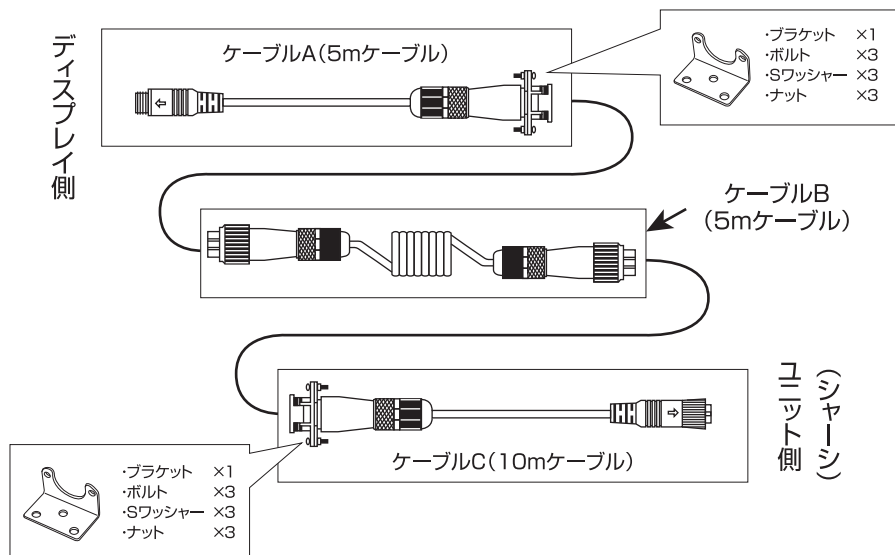
- M5用ナット/Sワッシャー 6個



- 取扱設置説明書(本書)

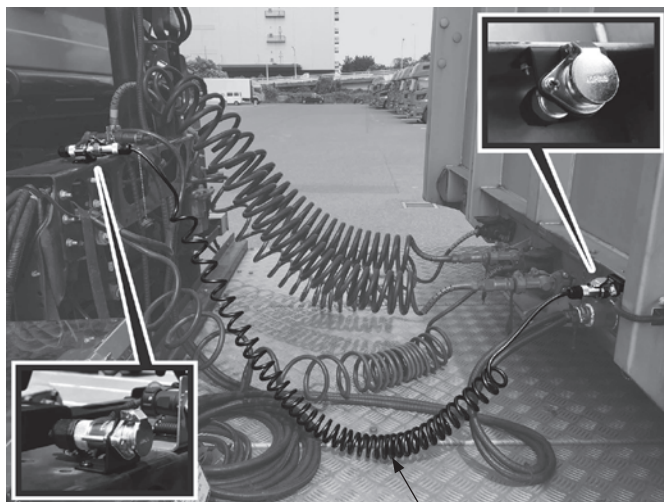


基本構成図



接続設置要領

<トレーラー牽引 使用イメージ>



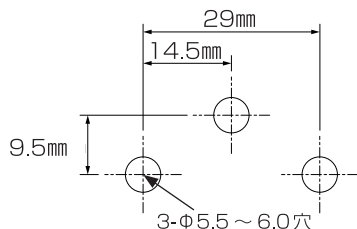
ケーブルB(5m)
*脱着可能

※シャーシとトレーラーを切り離す場合は、ケーブルB(5m)を取り外し、車室内に保管をお願いします。
別途、トレーラー牽引時に、正しい接続をお願いします。

トレーラーを牽引していないときなどは、防水用のフタで保護しておきます。(スプリング付き)

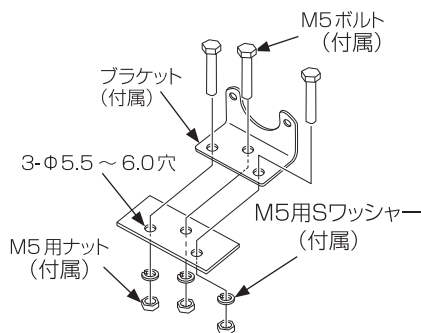
取付要領

1. ブラケットの取付位置 (場所) を決め、印を付ける。
2. 穴を3か所あける。



3. ブラケットを取り付ける。

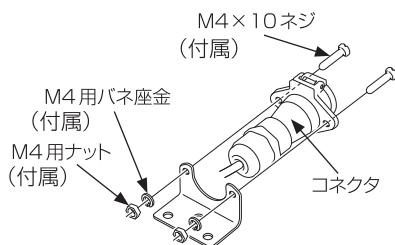
- ・ブラケットの取り付けは、ネジの締付トルクにご注意ください。
締付トルク推奨値 M5ボルト: 274N・cm



4. ケーブルA、ケーブルCのコネクタを取り付ける。

ケーブルはトラクター側(ディスプレイ側)とトレーラー側(ユニット側)で異なります。コネクタの取付は、ネジの締付トルクにご注意ください。

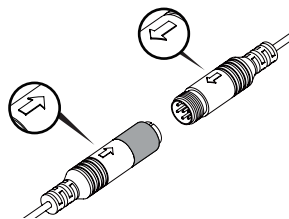
締付トルク推奨値M4ネジ: 144N・cm



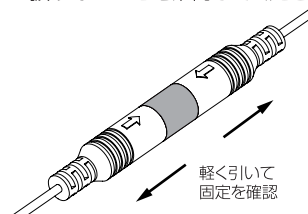
5. カブラーを接続する。

ケーブルA → ディスプレイ
ケーブルC → ユニット

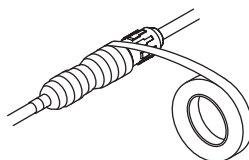
- 5-1. 本体側電源ケーブルにディスプレイ側電源ケーブルを連結してください。



- 5-2. 奥まで差し込み、しっかり絞めて抜けないことを確認してください。

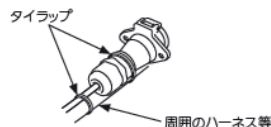


- 5-3. 銜合部を自己融着テープ(市販品)で伸ばすように巻き、固定してください。



⚠ 注意

- ケーブルA、ケーブルCのコネクタは必ず同様のブラケットに固定してください。固定せずに使用すると、故障する恐れがあります。
- ブラケットを車両に取り付けできない場合は、引っ張りや折れ曲がりのないように、コネクタとケーブルを周囲のハーネス等に確実に固定してください。



故障かな?と思ったら

サービスをお申し付けの前に、次の点を一度お調べください。

発生現象	確認または対応内容	確認欄
ブザー音やインジケータ部の表示がされない。	IGN及びGND配線、各種ヒューズ切れ等がないかご確認ください。	
配線関係に問題は無いが、ブザー音やインジケータ部の表示がされない。	各端子がきちんと接続されているか、ご確認ください。	

詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社 **ジェットイノウエ**

<https://www.jet-inoue.co.jp>

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥 3-14-18

この商品のお問い合わせは

物流センター
カスタマー担当 **0120(596)332**

受付日時:月～金曜日/9:00～16:30(祝日を除く)

本製品の仕様および外観は、商品改善のため、予告なく変更する場合があります。